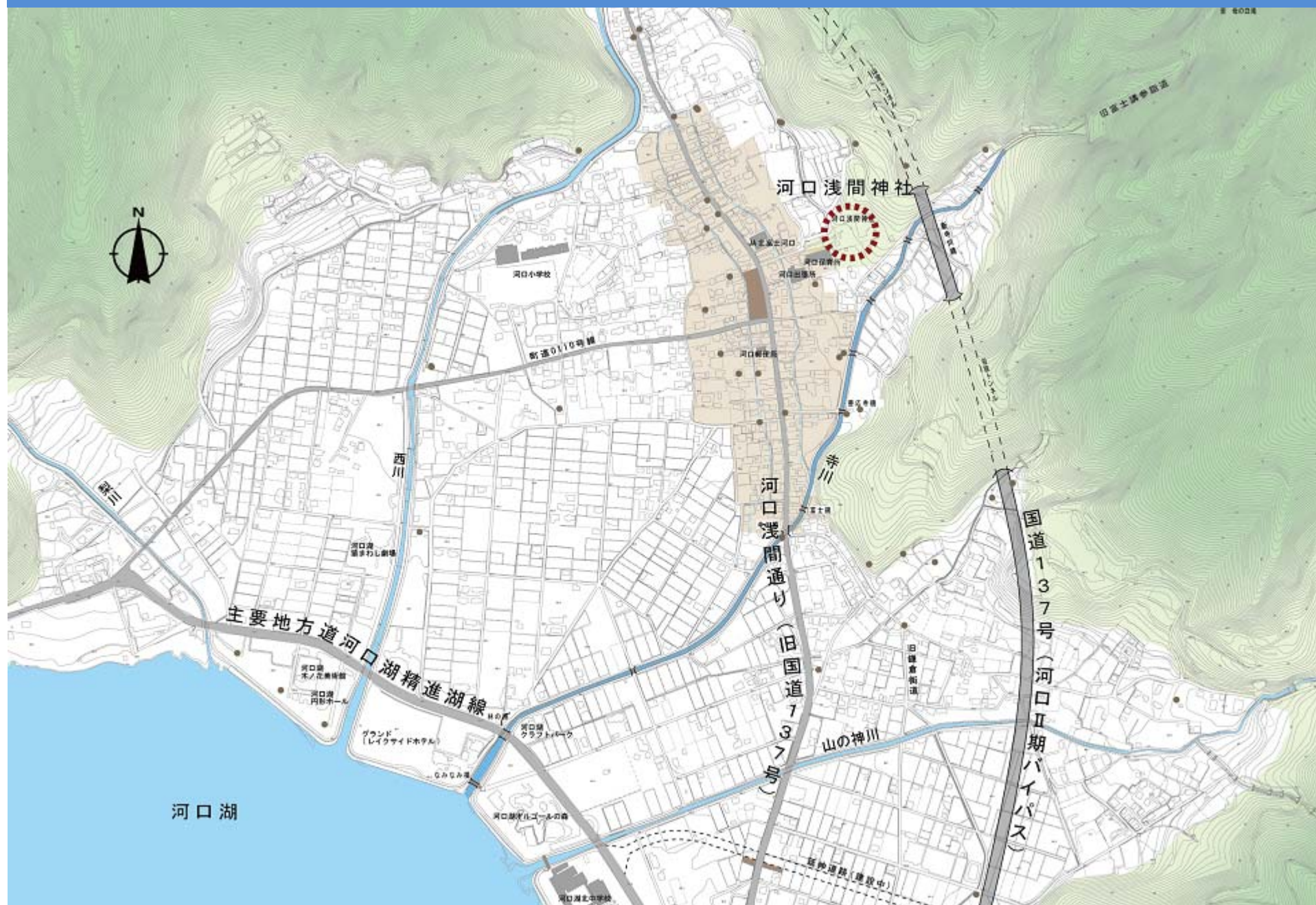


河口地区の景観まちづくり

暮らす人にとっても、訪れる人にとっても魅力あるまちを目指して

河口浅間まちづくりの会

○河口地区とは



○河口地区とは



豊かな歴史を有する環境

〇まちづくり活動のきっかけ

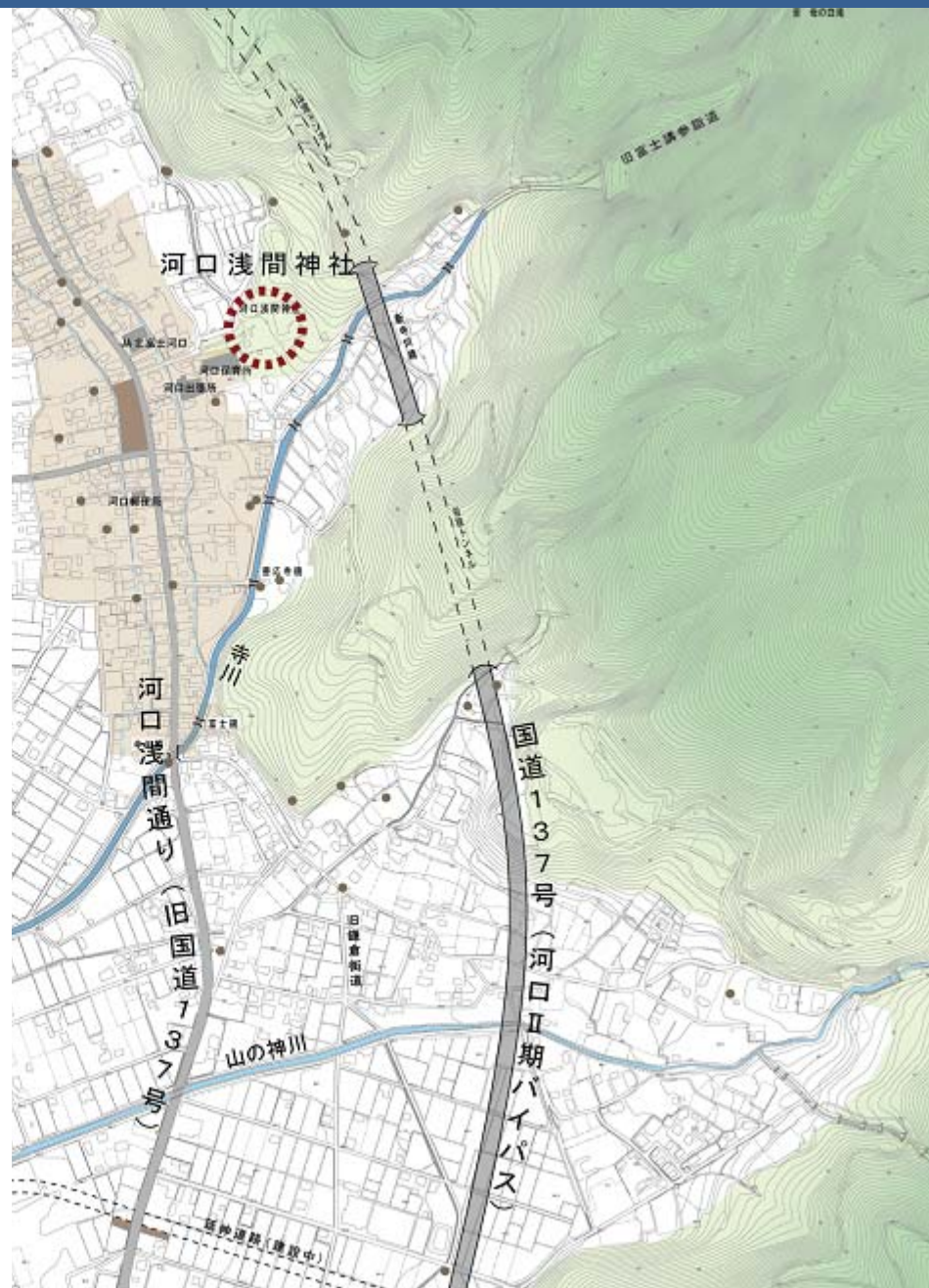
国道137号河口Ⅱ期バイパスの
建設に伴う旧国道部の町道移管



旧国道部の整備内容の提案

官民協働の道路整備となるよう
に、提案内容を検討する住民側
の中心組織として

**「河口地区のまち並
みを考える会」**
が平成21年に発足



○町道移管に伴う道路整備の提案

○修景整備された河口浅間通り（旧国道137号）



○整備前



○例大祭での盛り上げ企画

河口浅間神社で毎年開催される例大祭
「孫見祭」 「太々御神楽」



学校は休みになるのに・・・

地域の子供たちがあまりお祭りにこない

○例大祭での盛り上げ企画

- 子供が訪れると一緒に大人も訪れる
- イベント(遊び)を通じて地域に興味を持ってもらう



■地区の歴史にまつわるオリエンテーリングや紙芝居



■思い出の写真展示



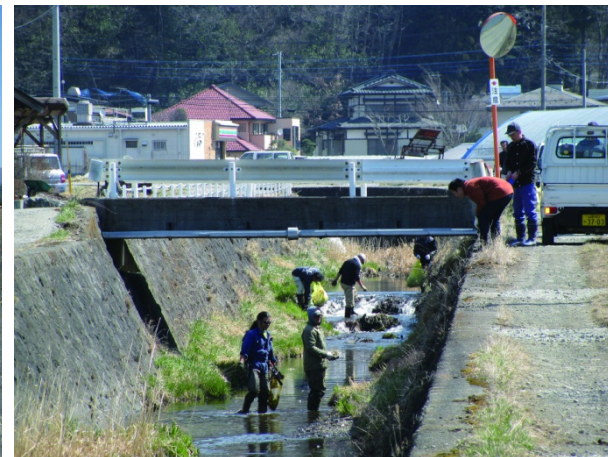
■出店



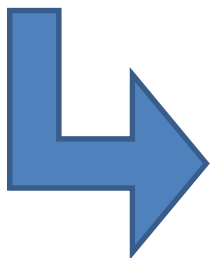
○地域清掃の企画

○住む人にとっても訪れる人にとっても居心地がよく
美しい景観を維持していくために

■寺川や河口湖畔の清掃



■提案書「寺川沿い散策路整備に対する住民プランの提案」



河口地区のまち並みを考える会

寺川沿い散策路整備に対する
散策路づくり住民プランの提案 (たたき台)

平成24年9月

3 散策路づくりの方向性

1 散策路づくりのねらい

- 1-1 散策路づくりのねらい
- 1-2 散策路づくりのねらい

2 散策路づくりのねらい

- 2-1 散策路づくりのねらい
- 2-2 散策路づくりのねらい
- 2-3 散策路づくりのねらい

3 散策路づくりのねらい

- 3-1 散策路づくりのねらい
- 3-2 散策路づくりのねらい
- 3-3 散策路づくりのねらい

4 寺川沿い散策路づくりの計画

○河口浅间まちづくりの会として再スタート

道路整備
の提案



例大祭の盛
り上げ企画



地域清掃
の企画



活動を通じて会の存在が徐々に地域に知られていく

○自立的な組織として活動していけるように

会の組織を3つの部会に再編成するとともに、
「河口浅间まちづくりの会」
に改名（平成24年）

○河口浅間まちづくりの会として再スタート

○新潟県村上市への先進地事例視察



観光カリスマにも選任された吉川氏が中心になっているまちづくり活動を視察

町屋の人形さままつり、屏風まつりなどのイベントの開催、まち並みを黒塀で飾るプロジェクト(黒塀プロジェクト)等を行っている



「出来ることから、まずはやってみよう」

○まずはやってみよう

○河口浅間神社が、富士山世界文化遺産の構成資産のひとつになる

■世界文化遺産登録決定 河口浅間神社記念行事の企画（提灯行列）



■コンサートによる地域の盛り上げ企画



■花による修景



○活動拠点「あさまの家」の整備

○河口浅間神社周辺の修景整備が進む中で、老朽化した旧消防詰所が目立つ存在となる



■できるところは会員自らの手で改築作業を行った



○活動拠点「あさまの家」の整備

○リニューアルした旧消防詰所「あさまの家」



地区の活性化に役立てるため、活用方策について検討中

○活動を振り返ると

